

松山理事長が「UNWTO-WTM Ministers' Summit」にスピーカーとして参加

松山理事長は、11月9日(水)に英国・ロンドンで開催された「UNWTO-WTM Ministers' Summit」にスピーカーとして参加しました。

サミットのテーマは「観光とセキュリティ」。参加した約60カ国の観光大臣や業界関係者が、テロや自然災害等への備え、対応について意見を述べました。松山理事長からは、自然災害後の復旧・復興のためには、各国の業界関係者やメディアに日本を訪れてもらい、実際に自分達の目で状況を確認してもらうことが大切、としたうえで、日本が大きな自然災害を乗り越えて、訪日客数を順調に伸ばしていることを紹介しました。会議では、多くの参加者が危機対応は1カ国の問題ではなく、グローバルな問題であり、今後も各国が連携して対応にあたっていくことが重要という声が多くあがりました。

本サミットは、約5万人の旅行・観光業界関係者が参加する世界最大級の国際旅行見本市 World Travel Market (WTM) に併せて開催されました。WTMには、JNTOがビジット・ジャパンプースを出展し、17団体の共同出展者が活発な商談を行いました。



UNWTO-WTM Ministers' Summit



WTM ビジット・ジャパンプース